

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題についての取り組みましたか?	人	5人	1人	1人	7人

前回の改善計画

③利用者との関わりの時間が持てるように「業務効率の改善」(例、食器洗い・洗濯物干しといったことをスタッフと利用者が一緒に行うこと関わりの時間を増やします)を図ります  
 ④カルテを整理してスタッフが見やすいようにします  
 ④カルテの細部までスタッフが確認できる時間を作れるよう「業務効率の改善」と図ります

前回の改善計画に対する取り組み結果

・昼食の準備やお盆洗い、洗濯物干しといった役割を利用者と一緒に決めて、職員と一緒に行っていただくことができた  
 ・これまでは、その日利用の利用者のみ、カルテをパソコン上に表示するようになっていたが、利用日にかかわらず、すべての利用者のカルテを表示することで、ケアマネが対応したことや家族から得た情報を入力でき、職員も情報を確認することができるようになった

今回の自己評価の状況

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①本人の情報やニーズについて利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?		8	1		9
②サービス利用時に、本人や家族・介護者がまず必要としている支援ができていますか?		7	2		9
③本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声かけや気遣いができていますか?	1	5	1		7
④本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め関係作りのための配慮をしていますか?		4	4		8

できている点

・カルテや共有ノート等で情報共有している  
 ・ケアマネを中心に情報収集を行い、ミーティングや会議で共有している  
 ・少しずつカルテに目を通して情報収集している  
 ・本人家族の要望に合わせ、買い物・宿泊など取り入れている  
 ・本人への声かけや利用者同士会話ができるよう座る位置など工夫している  
 ・利用者一人ひとりの思いやニーズに答えられるように支援している  
 ・本人の訴え、希望に耳を傾け必要な支援を行っている。自分では判断、対応が難しい場合は上司や先輩スタッフに報告、相談し指示を仰ぎ対応している  
 ・通い時、不安な様子や行動が見られるときは声掛けし、思いを聞き少しでも安心して過ごしていただけるよう対応している

できていない点

・家族、介護者の関係作りは、関わる機会が少ないためできていない  
 ・家族の思いと事業所の支援方法にズレが見られることがある  
 ・本人の情報やニーズの把握。本人や家族が必要としている支援の提供  
 ・訪問時の声かけや気遣い

次回までの具体的な改善計画

・送迎や訪問時、ご家族とお会いすることができる場合は、変わったことや困ったことはないか等の聞き取りを行う。ケアマネへの報告や職員間での共有、また、カルテに入力するようにする

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題についての取り組みましたか?	人	4人	2人	1人	7人

前回の改善計画

①②③カルテを整理してスタッフが見やすいようにします  
 ①②③カルテの細部までスタッフが確認できる時間を作るよう「業務効率の改善」を図ります  
 ②③「～したいの実現」を聞き取り一覧表を作成して実現に取り組みます  
 ④カルテへ細かい関わりまで記入できるように指導していきます。また、利用者一人ひとりの思いの実現を具体化し、支援できるよう、利用者毎のミーティングを定期的実施します。

前回の改善計画に対する取り組み結果

・昼食の準備やお盆洗い、洗濯物干しといった役割を利用者と一緒に決めることで、利用者が自分ですることを選んで決めることができる機会を作れた  
 ・利用者毎のミーティングは行えていないが、活動提供の際は、「～したい」という利用者の声を聞いて提供することが増えた

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?		5	1	3	9
②本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	1	3	9
③本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	2	3	9
④実践(かかわって)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?		3	3	3	9

できている点

・モニタリング、カルテ、共有ノート等にて大方理解している  
 ・カルテ入力は、できるだけ個人のことを詳しく書くようにしている  
 ・本人の「したい」という部分を目指して、声掛けなどをしつつやっていた

できていない点

・本人の目標が分かっていない  
 ・ケアプランを読めていない。本人の目標(～したい)が分かっていない  
 ・なかなか一人ひとりの「～したい」ケアができないことがある。情報収集が十分にできていないため  
 ・利用者全員はわからないが、モニタリング担当の利用者は分かっている  
 ・ミーティングで発言や振り返りができないところがある  
 ・細かい事例は記録していないことがある

次回までの具体的な改善計画

・活動提供や行事計画の際は、内容を利用者と一緒に決める(その日の役割や行事への参加、買い物、散歩、ドライブ、外食等)  
 ・日々のかかわりの中での何気ない会話(職員と利用者、利用者同士)に耳を傾ける。そして、ミーティングや会議等で聞き取ったことを共有し、どうしたら実現できるかを話し合う

前回の課題についての取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題についての取り組みましたか?	人	3人	3人	1人	7人

前回の改善計画

- ①カルテを整理してスタッフが見やすいようにします
- ①カルテの細部までスタッフが確認できる時間を作るよう「業務効率の改善」を図ります
- ②「生協10の基本ケア」を実施して、利用者個々にあった生活リハビリを実施します
- ③④⑤利用者の細かい変化もカルテに記入を徹底するよう取り組みます
- ④看護師が常時居るような人員体制を目指します

前回の改善計画に対する取り組み結果

・これまでは、その日利用の利用者のみ、カルテを表示するようになっていたが、利用日にかかわらず、すべての利用者のカルテを表示することで、ケアマネが対応したことや家族から得た情報を入力でき、職員も情報を確認することができるようになった  
 ・送迎時や訪問時、生活の様子に変化がみられたときは、ケアマネに報告・相談している。また、ケアマネからもミーティングを通じて情報の共有をしている

今回の自己評価の状況

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	6	2	9
②本人の状況に合わせた食事や入浴排泄等の基礎的な介護ができていますか?	2	7			9
③ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		4	3	2	9
④本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか?	3	6			9
⑤共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	7	1		9

できている点

- ・状況に合った介護をし、本人の気持ちや体調の変化に気づけるようにしている
- ・本人に合わせた排泄、食事、入浴はできている
- ・他の職員と共有して情報提供し合っている
- ・体調の変化はすぐに報告したり、気になることは聞く
- ・対応できることはすぐに対応し、判断が難しいときには上司、先輩スタッフに報告・相談している

できていない点

- ・本人よりじっくり聞く機会がないため、利用者のことをよく分かっていない。資料を読んだり、利用者への声掛けが足りない
- ・本人の暮らし、以前の暮らしの把握はあまりできていない
- ・施設外での様子や自宅での生活は把握していない

次回までの具体的な改善計画

- ・「以前の暮らし方」を知るために、レクリエーションなどを通じて本人への聞き取りを行うなど、聞き方の工夫する
- ・日々のかかわりの中で、何気ない会話から発せられる利用者の言葉に耳を傾け、ミーティングや会議で共有、カルテに記入するようにする

事業所自己評価 ④地域での暮らしの支援

実施日 令和2年1月16日実施日

メンバー辻本、織田、富田実、上田、櫻井

富田美、宝鏡、前田、吉田、佐藤、大牧

前回の課題についての取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題についての取り組みましたか？	人	2人	4人	2人	8人

前回の改善計画

- ①②③アセスメントの徹底を全職員に周知して実行します
- ①②③④カルテを整理してスタッフが見やすいようにします
- ①②③④カルテの細部までスタッフが確認できる時間を作れるよう「業務効率の改善」を図ります
- ④勉強会を実施してスタッフの地域資源への理解を高めます

前回の改善計画に対する取り組み結果

- ・「地域資源」への理解を深めるための学習会は行うことができなかった
- ・利用者によっては、集居室で開催される地域の民謡サークルやふれあい食事会に参加することができ、関係を継続することができた

今回の自己評価の状況

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①本人のこれまでの生活スタイル 人間関係等を理解していますか？		6	3		9
②本人と家族・介護者や地域との 関係が切れないように支援して いますか？		5	2	2	9
③事業所が直接 接していない時間 に本人がどのように過ごしているか 把握していますか？		3	3	3	9
④本人の今の暮らしに必要な民生委員 や地域の資源等を把握していますか？		1	4	4	9

できている点

- ・共有ノートやカルテ、本人との会話等で大体理解している。他の職員と共有し合っている
- ・家でのご暮らしをご家族にも聞いている(送迎時)

できていない点

- ・民生委員、地域の資源は把握できていない
- ・送迎に携わっておらず本人がどのように過ごしているか把握できず、カルテなど記録での情報収集も不十分であるため
- ・在宅時の生活状況を把握できていない

次回までの具体的な改善計画

- ・「地域資源とは何か？」ということ、会議の場を通して学習する。そして、利用者一人ひとりを支える地域資源とその役割は何かを考えてみる(軒下マップの活用)

事業所自己評価 ⑤多機能性ある柔軟な支援

実施日 令和2年1月16日実施日

メンバー辻本、織田、富田実、上田、櫻井

前回の課題についての取り組み状況

富田美、宝鏡、前田、吉田、佐藤、大牧

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題についての取り組みましたか？	人	3人	4人	1人	8人

前回の改善計画

- ①勉強会を実施してスタッフの地域資源への理解を高めます
- ③利用者との関わりの時間が持てるように「業務効率の改善」を図ります
- ③利用者の細かい変化もカルテに記入を徹底するよう取り組みます
- ④看護師が常時居るような人員体制を目指します

前回の改善計画に対する取り組み結果

・「地域資源」への理解を深めるための学習会は行うことができなかった  
 ・毎週水曜日にはボランティアの方が継続して来てくださり、レクリエーションを通して交流ができています  
 ・これまでは、その日利用の利用者のみ、カルテを表示するようになっていたが、利用日にかかわらず、すべての利用者のカルテを表示することで、ケアマネが対応したことや家族から得た情報を入力でき、職員も情報を確認することができるようになった

今回の自己評価の状況

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①自分たち事業所だけで支えようとせず地域の資源を使って支援していますか？		2	5	1	8
②ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	1	6			7
③日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか？	1	7	1		9
④その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？		8	1		9

できている点

- ・週1回ボランティアの方が来られてゲームをしてくださる
- ・ニーズに合わせた対応はできている
- ・日々のかかわりにて変化に気づき、ミーティングにて共有している。共有ノート、カルテで情報共有するようにしている
- ・記録や他職員から情報収集できている
- ・その日の健康状態、精神状態に合わせて支援している

できていない点

- ・地域の人と交流することが少なく活動を把握できていない
- ・利用者の健康状態が悪いとき、柔軟な支援ができない
- ・地域の資源を把握、利用できていない

次回までの具体的な改善計画

・「地域資源とは何か？」ということ、会議の場を通して学習する。そして、利用者一人ひとりを支える地域資源とその役割は何かを考えてみる(軒下マップの活用)

事業所自己評価 ⑥連携・協働

実施日 令和2年1月16日実施日

メンバー 辻本、織田、富田実、上田、櫻井

富田美、宝鏡、前田、吉田、佐藤、大牧

前回の課題についての取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題についての取り組みましたか？	人	2人	3人	2人	7人

前回の改善計画

- ③外出企画委員と利用者が一緒に企画を立て、地域(宝永・松本地区)行事への参加回数を増やす
- ③宝永地区福祉委員として地域行事に参加する
- ④児童クラブとの連携を継続して実行して、児童と利用者の交流機会の場を提供する

前回の改善計画に対する取り組み結果

- ・地域行事への参加回数を増やすことはできなかった
- ・ハーツきっぷへ出かけて子どもたちとのふれあいの場を持つことで、利用者がいきいきとされるだけでなく、その場に来られていお母さん方にも宝永きらめきを知っていただける機会になり、祭りの際には来場いただけた

今回の自己評価の状況

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？		1	1	8	10
②自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？		1	2	7	10
③地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？		3	3	4	10
④登録者以外の高齢者や子供等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	2	2	3	10

できている点

- ・中学生の訪問見学会があり、利用者と一緒にゲームなどして楽しんでいる
- ・祭りのとき、地域の方にも来ていただき、地域の方の発表会や買い物など楽しんでいる
- ・地元の中学生や幼稚園児など、祭りなどで訪れている
- ・職員として、きらめきまつりを通し地域の各種機関とのイベントに参加できている
- ・事例検討、担当者会議、ケアマネ中心に出来ている
- ・施設の一部を開放しており、地域住民の方が利用されている

できていない点

- ・サービス機関との会議はできていない
- ・自治体や地域包括支援センターの会議には参加できていない

次回までの具体的な改善計画

- ・ケアマネと利用者の訪問看護や往診の際に同行したり、担当者会議にも一緒に出席をしていく

事業所自己評価 ⑦運営

実施日 令和2年1月16日実施日

メンバー辻本、織田、富田実、上田、櫻井

富田美、宝鏡、前田、吉田、佐藤、大牧

前回の課題についての取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題についての取り組みましたか？	人	5人	1人	1人	7人

前回の改善計画

- ①アイデア提案制度を定着させて良いアイデアは早期実行を継続実行します
- ②家族同士での意見交換会の場を現状の年1回から増やすようにします
- ③④きらめき祭りや家族会、きらめき応援団の活動を全職員に役割分担をして意識の向上を図ります
- ③④ギャラリー開放・早朝マシントレーニング・認知症カフェといった地域住民の集いの場として地域貢献をしていきます

前回の改善計画に対する取り組み結果

- ・アイデア提案制度を活用し、毎月テーマを設けて実行することができました。
- ・今年度は家族会の開催をすることができず、家族同士での意見交換会も行うことができなかった
- ・ギャラリー開放、早朝トレーニング、認知症カフェ他を継続して行うことができた

今回の自己評価の状況

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか？		4	3	2	9
②利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？		5	2	2	9
③地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？		4	3	2	9
④地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？		4	3	2	9

できている点

- ・毎月、会議をして意見交換している
- ・家族からの苦情など、聞き入れている。対応している
- ・利用者、家族等の意見があれば、他職員やリーダー等に時折言っている
- ・ギャラリーを開放して地域の方の活動の場を提供している

できていない点

- ・事業所のありかたについては会議で意見が言い出せない

次回までの具体的な改善計画

- ・運営推進会議へのご家族、利用者の参加を促していく
- ・アイデア提案制度を引き続き活用し、職員も運営に対して意見を出しやすくするようにする

事業所自己評価 ⑧質を向上するための取り組み

実施日 令和2年1月16日実施日

メンバー辻本、織田、富田実、上田、櫻井

前回の課題についての取り組み状況

富田美、宝鏡、前田、佐藤、大牧、吉田

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題についての取り組みましたか?	人	5人	1人	2人	8人

前回の改善計画

①②積極的な研修参加をしていきます。(生協10の基本ケアの理解を高めます)  
 ③幅広いスタッフが参加できるようにします  
 ④自宅での生活環境をリサーチして整備をおこないます、またご家族と自宅にいる際の様子や気になったことなどの聞き取りを行うなど、十分なコミュニケーションをとっていきます。専門職として、現在のケアのアドバイスや、今後の状態の変化への対応をお知らせできるようにしていきます。

前回の改善計画に対する取り組み結果

- ・「生協10の基本ケア」研修に参加していない職員に研修参加をすすめることができた
- ・ご家族と自宅にいる際の様子や気になったことの聞き取りとケアマネへの報告は行うことができた

今回の自己評価の状況

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		5	2	2	9
②資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		5	2	2	9
③地域連絡会に参加していますか			4	5	9
④リスクマネジメントに取り組んでいますか		6	2	1	9

できている点

- ・研修やスキルアップのためのことにはできるだけ参加している
- ・職場の会議には積極的に参加して情報を得ている
- ・社内、社外研修に参加している
- ・リスクマネジメント研修に参加している
- ・報告、相談、連絡業務の漏れがないようメモの活用ができています。転倒などのリスクが高い利用者への見守り、付き添い、障害となるものがないよう環境への配慮
- ・ヒヤリハットを共有している

できていない点

- ・地域連絡会には参加していない
- ・研修の実施、参加共にできていない
- ・資格取得やスキルアップのための研修に参加できていない

次回までの具体的な改善計画

- ・個人の研修計画を作成し、研修に参加する職員、しない職員の差がでないようにする
- ・研修参加後は、参加者は学んだことを他の職員に伝えることができる時間(ミーティングや会議)を持てるようにする

事業所自己評価 ⑨人権・プライバシー

実施日 令和2年12月30日実施日

メンバー辻本、織田、富田実、上田、櫻井

富田美、宝鏡、前田、吉田、佐藤、大牧

前回の課題についての取り組み状況

個人チェック集計欄	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
前回の課題についての取り組みましたか?	1人	4人	1人	2人	8人

前回の改善計画

- ①②身体拘束・虐待・プライバシーの心・認知症への対応といった見えにくい部分での気配りや心配りの意識を高める学習会の開催をおこないます
- ③カンファ会議で事例を検討して、改善できる部分は改善してプライバシーの向上を図ります

前回の改善計画に対する取り組み結果

- ・身体拘束、虐待に関する学習会は行うことができた

今回の自己評価の状況

	よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①身体拘束をしていない	8	1			9
②虐待は行われていない	7	2			9
③プライバシーが守られている	5	4			9
④必要な方に成年後見制度を活用している		1	1	5	7
⑤適正な個人情報の管理ができている	4	3			7

できている点

- ・身体拘束、虐待は行われていない
- ・決められたルールで守っている
- ・プライバシーが守られるよう配慮しケアを行えている
- ・職員間でのやりとり、利用者とのやりとりにおいて、個人情報が他者に知られることがないよう配慮できている

できていない点

- ・成年後見制度は活用できていない
- ・成年後見制度を利用されているか方、必要とする方、どちらも把握できていない

次回までの具体的な改善計画

- ・職員ごとの研修計画を作成し、身体拘束・虐待・プライバシーの保護・認知症への対応について全職員が研修に参加できるようにする
- ・会議の場で成年後見制度についての学習会を行う